



区内医療環境の充実に向けて

区では、「葛飾区基本計画」の重要プロジェクトの一つである「区内医療環境の充実」に向け、さまざまな取り組みを行っています。

【担当課】 政策企画課 ☎5654-8142

平成29年5月

新病院「イムス東京葛飾総合病院」が開設します



イムス東京葛飾総合病院完成予想図

建築中のイムス東京葛飾総合病院
 (平成28年10月撮影)



平成29年5月1日(月)に開設し、5月上旬から外来診療開始予定です。

【開設・運営】 医療法人社団明芳会

【開設地】 旧松上小学校跡地
 (西新小岩4-18-1)

【病床数】 169床※(予定)

※新病院確保分 77床 新葛飾病院から移設分 92床

開設後も300床以上をめざします。

【診療科目(予定)】 内科、循環器内科、消化器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科

開設後も診療科目の拡充に努めます。



新葛飾病院は、リハビリテーションを集中的に行う病院に変わります

明芳会が運営している新葛飾病院は、救急対応などの急性期を経過した患者が早期に自宅や社会へ戻ることを目的とした、50床の入院機能を持つ回復期リハビリテーション病院として存続します。

【所在地】 堀切3-26-5

今後も診療継続します



●新葛飾ロイヤルクリニック

明芳会が運営している外来専門のクリニックです。

【所在地】 堀切2-66-17

【診療科目】 内科、循環器内科、消化器内科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、腎臓内科、心療内科、呼吸器内科、糖尿病内科

●イムス葛飾ハートセンター

明芳会が運営している医療機関で、循環器に特化した医療を提供しています。

【所在地】 堀切3-30-1

基本協定締結式
 (三石院長(左側)、青木区長(右側))

葛飾赤十字産院の移転建て替えに関する基本協定を締結しました



葛飾赤十字産院の移転建て替えに関する基本協定を締結しました

現在の葛飾赤十字産院



平成28年7月25日、区と葛飾赤十字産院(立石5-11-12)は産院の移転建て替えに関して、円滑に実施するための必要な事項を定めた基本協定を締結しました。

基本協定の主な内容

- ▶ 移転用地は新宿図書センター敷地(新宿3-7-1)および道路補修課敷地(新宿3-7-2)
- ▶ 平成32年度以降に開設
- ▶ 104床の病床数を目標とする
- ▶ **医療機能** 現在の診療科目(産科・婦人科・小児科)および東京都地域周産期母子医療センターとしての機能を継続し、新病院の開設後は、その充実に努める
- ▶ **区立図書館の整備** 葛飾赤十字産院は、新病院内の1階に図書館設置のために250㎡程度の面積を確保する(平成32年度以降に開設)

平成28年1月5日から

東京慈恵会医科大学葛飾医療センターががん放射線治療を開始しています



東京慈恵会医科大学葛飾医療センター

がん治療体制の充実により、がんの種類や進行度に応じて、手術・放射線治療・抗がん剤を用いた化学療法を組み合わせた高度ながん治療を受けることができます。

区内のがん医療のさらなる充実が期待されます。

【所在地】 青戸6-41-2

【問い合わせ】 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター

☎3603-2111

線導入された最新鋭の放射線治療装置(リニアック)



平成28年6月1日

葛飾リハビリテーション病院が開設しました



葛飾リハビリテーション病院

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、多くの医療専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを行っています。

【開設地】 亀有2-18-27

【病床数】 83床

【診療科目】 内科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科

【問い合わせ】 社会医療法人社団正志会 葛飾リハビリテーション病院

☎6231-2020